

令和5年第7回教育委員会議定例会 会議録

1. 開催日時等 令和5年9月4日（月）
午前9時00分開会 午後1時34分閉会
2. 開催場所 ニセコ町役場 多目的ホール
3. 出席委員等 教 育 長 片 岡 辰 三
1 番 委 員 下 田 伸 一
2 番 委 員 越 湖 明 美
3 番 委 員 大 橋 理 絵
4 番 委 員 卷 礼 子
4. 欠席委員 なし
5. 事務局出席者 学校教育課長 淵 野 伸 隆
町民学習課長 中 村 正 人
こども未来課長兼幼児センター長 齊 藤 徹
学校給食センター長 三 橋 公 一
有島記念館長 寺 嶋 弘 道
学校教育課総務係長 島 田 桃 子
6. 会議録署名委員 3 番 委 員 大 橋 理 絵
7. 議 件

会議録署名委員の指名について

協議案第1号 令和6年度（2024年度）当初予算の各学校要望事項について
教育長の報告について

報告第1号 ニセコ町教育委員会職員の人事異動について

報告第2号 ニセコ町会計年度任用職員の任用について

議案第1号 令和6年度（2024年度）ニセコ町幼児センター園児募集について

議案第2号 令和6年度（2024年度）ニセコこども館利用者募集について

議案第3号 令和4年度（2022年度）ニセコ町教育委員会の活動状況に関する点
検・評価報告書について

8. 議 事 の 概 要

教育長：定刻となりましたので、ただ今から第7回教育委員会議定例会を開催いたします。

本日の議事日程は、予めお配りした議事日程表のとおりです。

「日程第1 会議録署名委員の指名」を行います。

会議規則第12条第5項の規定において、「3番 大橋委員」を指名いたします。

次に「日程第2 協議案第1号 令和5年度当初予算の各学校要望事項について」
を議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

・・・各学校から予算要望の説明・・・

① ニセコ小学校（午前9時05分から午前9時50分）

教育長：「ニセコ小学校要望事項について」の説明が終わりました。

それでは「ニセコ小学校要望事項について」の質疑を行ないます。

質疑はありませんか。

巻委員：学校の各教室へのエアコン設置については、電気工事も含めた要望ですか。

桑原事務員：電気設計・工事段階を含めた設置をお願いしたいと思います。

巻委員：先日、安平町の早来学園に視察に行ったところ、教室のパーテーションがすべてホワイトボードになっていました。将来的なことを考えると、布張りではなくホワイトボードのパーテーションにした方が、さまざまな活用が考えられるのではないのでしょうか。

桑原事務員：学校としても書き込みや磁石が付くタイプのボードが理想ではありますが、そのようなタイプにすると非常に高額になってしまいます。選択した布張りのタイプでも50万円かかります。今は枚数が必要なため、手に届きそうなものを選択しました。

巻委員：早来学園では、ホワイトボードのパーテーションをグループワークなどに活用していた。特別支援教室だけでなく、普通教室でもさまざまな活用が見込めると思うので、教育委員会でも検討していただきたいです。

佐古岡校長：今回は、個別に指導が必要な子どもへの活用を想定していますが、そのときだけでなく、大ホールでの活用や、移動させてグループワークでの活用、PTAでの活用など、色々な場面を想定して活用を図りたいと思っています。可能であるなら、書き込めるタイプのものが良いと思いますので、値段も含めて再検討してみます。

巻委員：社会教育費の学校支援事業の予算から、スキー授業の報酬をあげることはできないのでしょうか。

学校教育課長：現状それも行っている状況で、学校支援ボランティアに登録されている地域の方に対してスキー授業への協力を要請していますが、なかなか人材が集まらないため、プロのインストラクターに頼らざるをえない状況となっています。ただ、プロのインストラクターもスキー場に観光客が戻ってきているということもあり、確保が難しくなっています。

教育長：学校支援事業の中でも、スキーのインストラクター確保に向けた予算を補正で要望しているところです。インストラクターの報酬も高額になっており、ニセコ町ではスキー連盟にお願いして格安でやってもらっていましたが、今後は難しいような話も出ています。今後は教員の指導者も少なくなるので、インストラクターを活用した指導体制をしっかりと作っていくことが必要だと思います。また予算を確保できても人員不足の課題は残りますので、ハイシーズンを避けてスキー授業を行うなど対策が必要になるのではと感じています。

下田委員：エアコン設置についてはかなり大がかりな工事となり、相当な金額がかかるため難易度が非常に高いと思います。予算がつかなくて何も対策できなかった、で終わってしまったはいけないので、ウインドウエアコンや大型のファンの設置など、

現実的な対策を検討する必要があるのではないのでしょうか。

教育長：学級編成の流動性があることによる課題については児童数によるので対策が難しいところではありますが、現時点での具体的な課題点や、予算措置によって改善できそうなことはありますか。

佐古岡校長：最低でも低学年1・2年生については児童数によらず2学級にできたほうが、落ち着いた環境で学習することができるので、1学年35人前後の学級数が変わる狭間にある学年は、人数にかかわらず2クラスにする、そのための教員数確保について必要になると考えています。昨年35人未満で1学級とした学年は、なかなか指導が浸透しないなどの課題があったが、今年度2学級になったことでスムーズに指導することができています。

教育長：定数加配などの制度もあるので、うまく活用しながら工夫してやっていただきたい。もう一点、ニセコ町の特別支援講師は教員資格があり、給料も若干高いため予算の確保が必要です。教員資格のない支援員の配置では難しいのでしょうか。サポートのための数が必要なのか、免許のある資質能力が高い人が必要なのか、どちらですか。

佐古岡校長：学校としては、数がほしいです。

学校教育課長：ジャストシステムの要望が今回ありますが、さまざまな学習教材がある中で、比較検討は行っていますか。

桑原事務員：小樽市を含む周辺の地域では、ジャストシステムを活用している学校が多いということと、以前お試し期間に導入していた会社のものについては、ライセンスが非常に高額であるため、ジャストシステムを採用しています。

教育長：デジタルの学習教材については、近藤小や中学校、高校など学校全体で、教育委員会としてもどの教材を導入するか検討する必要があります。色々な学習教材があり、先進事例も確認しながら、有効活用できるよう比較した方が良いと思います。

教育長：ほかに質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上でニセコ小学校の要望書への質疑を打ち切ります。

② 近藤小学校（午前9時50分から午前10時45分）

教育長：「近藤小学校要望事項について」の説明が終わりました。

それでは「近藤小学校要望事項について」の質疑を行ないます。

質疑はありませんか。

越湖委員：下校バスの要望について、今年度からは放課後子ども教室をニセコ小と近藤小の合同で実施していますが、バスの時間が早まることで近藤小の児童が教室に参加しやすくなるのでしょうか。それとも、先生の負担軽減のために早く下校させたいという理由が大きいのですか。

渋谷校長：昨年度までは放課後子ども教室をニセコ小と別々にやっていたので、週に1度は放課後子ども教室の中で児童を見てもらうことができました。しかし、今年度は合同で実施することになったため、教室のある日もバスが来るまでの間を先生で児童を見る必要があり、負担が増えている状況です。また、保護者の方からも、下校バスの時間にはご意見をいただいております、学童に行く児童については利用料を支払

っているのにバスの時間が遅いために学童の活動に参加できないといった声があります。児童が放課後の活動にきちんと活動できるようにしていただきたいと思います。

越湖委員：放課後子ども教室も、今年度からは近藤小の児童も参加できるように30分時間を延長して実施をしていますが、バスの時間が変わらないと先生の負担が変わらないというのであれば、検討の必要があると思います。町民運動会に関しては、近藤小の一輪車は非常に見ごたえがあるのですが、学校として1日費やすのが難しいのであれば、希望者のみでの参加という選択も考えられると感じました。

渋谷校長：一輪車については、今まで児童の数が少なかった時には全学年で披露することができていました。現在は児童の数も増え、指導にも時間がかかるということもあり、高学年のみでの披露という形をとっています。低学年の子たちは手をつかないと一輪車に乗れない子どもも多く、その状態で人前に立った時に自信をなくしてしまうことにもつながりかねないため、良い形で運動会に参加させてあげたいという思いがあります。そうすると、低学年の児童参加は種目参加のみとなり、すべての参加も難しいため、学校として参加を強制するのは厳しいと考えています。

大橋委員：町民運動会の次の日は振替休日なのですか。

渋谷校長：運動会は授業時間として参加させているため、翌日は振替休日としています。最近では休日に少年団活動をしている児童など、さまざまな立場の家庭がありますので、学校としてではなく、自治会として、希望者のみの参加にしていけると良いのではないかと感じます。

大橋委員：近藤小学校には特別支援学級はありますか。

渋谷校長：現在はありませんが、配慮が必要な児童はおり、通常学級の中で支援をしながら対処しています。特別支援講師や教頭が授業中に支援に入ったり、場合によっては取り出しをしてクールダウンさせたり、ことばの教室の中でも対処してもらったりといった対応を取っています。

巻委員：教員の人員確保が難しくなっていますが、体育専科を希望する理由はなんですか。例えば、体力テストで平均より下がっている等ですか。

渋谷校長：本校の体育については保護者から高い評価をいただいている部分ではありますが、実際は体育が好きな児童と苦手な児童の二極化が進んでいる状況です。デジタルを活用し、児童に達成感を味わってもらうことで、体育が好きな子を増やしたいと思っています。

教育長：学習支援員について、サポートスタッフの配置では対応が難しいですか。

渋谷校長：できればサポートスタッフではなく、学級に入れる支援員をお願いしたいです。

教育長：デジタル学習教材を選定する上で、具体的な比較検討は行いましたか。

渋谷校長：本校では今年度からデジタル活用のマニュアルを作成し、家庭学習でも使えるものを前提に教材の洗い出しを行っています。現在は、児童が使っているペーパーのドリルをQRコードで読み込んでデジタルでも使えるように整備しています。今後先生方とも相談していく必要があるとは思いますが、ペーパーがいいのかデジタルがいいのか、状況に応じて使うことができるよう、選択肢の幅を広げていけたら良いと考えています。

教育長：デジタル教材については学校ごとに使いたいものもあるとは思いますが、町全体として使い勝手の良いものを統一して活用できた方が良く思うので、ニセコ小な

ど他の学校とも情報共有しながら検討していきたいと思います。

越湖委員：学習支援員は複数の人員が交代で入っているのですか。

渋谷校長：特別支援講師が1名、14時までの勤務で学習指導もしてもらっています。スクールサポートスタッフは2名おり、2時間程度の勤務で週の中で割り振りして入ってもらっています。下校バスの待ち時間も対応していただいています。

下田委員：サッカーゴールの購入はどのようなものを想定していますか。

渋谷校長：常設ではなく簡易なもので良いと考えています。休み時間など、少年団に入っている子にひきつられて、少年団に入っていない子も一緒にサッカーをしている状況が見受けられ、良いことだと思っています。現在はゴール部分にコーンを並べているだけなので、サッカーゴールを設置することによって、ゴールした時にネットが揺れる楽しさを子どもたちに感じてほしいと思います。

下田委員：ぜひ良いものを買ってあげられたら良いと思います。レゴテクニックはどのように使いますか。

渋谷校長：理科のプログラミング教育の中で、電気を通すことでプロペラが回ったり、センサーが反応して動いたり、光ったりするということがあるので、レゴを用いて学習につなげたいと考えています。

教育長：ほかに質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で近藤小学校の要望書への質疑を打ち切ります。

③ ニセコ中学校（午前10時50分から午前11時25分）

教育長：「ニセコ中学校要望事項について」の説明が終わりました。

それでは「ニセコ中学校要望事項について」の質疑を行ないます。

質疑はありませんか。

越湖委員：負担金補助については、例年から増えた分を補助してほしいということですか。

佐々木校長：毎年町で補助いただいている負担金のほかに、教員が個人で負担している負担金があり、他の町でその分について補助が出ている事例があったので、ニセコ町でも補助してもらえるとありがたいと思っています。

巻委員：備品購入の要望がいくつか出ていますが、優先順位は上の方が優先度が高いということでしょうか。

綱本事務員：そうです。

下田委員：和式トイレが使われていないということでしたが、トイレの混み具合はどうですか。

佐々木校長：授業に遅れてくるまではいかないですが、混み合っている状況です。

下田委員：建設当時は半分が和式トイレでも大丈夫だったが、時代に合わなくなってきたということでしょうか。

巻委員：約20年前に元の校舎を活用して建替えを行っており、当時の検討委員に入っていました。当時はそれでも良いという認識であったと思います。

下田委員：トイレとエアコン設置はどちらが優先度が高いですか。

佐々木校長：現状は授業に頻繁に遅れることもないため、トイレの改修が最優先にはなら

ないと思っています。エアコンについても、ある方が良いに決まっていますが、ランニングコストがかかるという課題や、すぐに教室のすべてに設置できるわけではないことはわかっているので、教育委員会とも相談しながら、何を優先して環境を整えていくか、スケジュールを立てながら考えていく必要があります。

教育長：ほかに質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上でニセコ中学校の要望書への質疑を打ち切ります。

④ ニセコ高校（午前11時25分から午後0時05分）

教育長：「ニセコ高校要望事項について」の説明が終わりました。

それでは「ニセコ高校要望事項について」の質疑を行ないます。

質疑はありませんか。

下田委員：校長先生の長期的な展望の中で、全国生徒募集を強化していくことになると思いますが、生徒数の内訳についてはどのようなイメージを考えていますか。

本谷校長：道外からの生徒が30%程度、ニセコ町内及び後志管内からの生徒が40%以上、その他道内の生徒が20%以内というのを現時点のイメージとしております。道外の生徒が増えると多様性が上がる半面、地元の子供たちの就学に影響を与えてしまいます。また寮の受け入れにも限界があるため、当面はこれが限界ではないかと考えています。ニセコ中及び近隣の多くの生徒に、ニセコ高校を進学先の選択肢の一つに入れてもらえたらと思っています。

下田委員：志望者が増えてくると、入学選抜も必要になるとは思いますが、どのようにお考えですか。

本谷校長：今年度の具体的な志望者数はまだわかりませんが、仮に今年度の応募状況が良好で、今後も安定的に生徒の確保が見込めるということであれば、募集定員の変更も検討すべきと思っています。例えば、全日制2クラスで70人定員といったような変更ができれば、財政上の課題などクリアすべきことはありますが、教員の数を増やすことができ、学校としてできることも増えるので魅力向上にもつながります。少なくとも、町内の子どもがニセコ高校に入りたいのに入れないというような学校をつくる意味はないと思っています。入学選抜を行うにしても、できる限り優先的に町内の生徒が入学できるような仕組みを検討したいと考えています。令和8年度からは、学力検査を導入することを公表しています。また、推薦入試の枠を今年度から50%に拡大しています。中学校とも連携して町内の子どもが推薦で入れるようにするなど、町としても積極的に推進していきたいと考えています。

越湖委員：英語村はどこに設置するのか、具体的な構想はありますか。

本谷校長：寮の再整備も控えており新しく建物を建てることは厳しいため、現在の校舎の一角を活用したいと考えており、2階の図書室と1階の多目的ホールの2か所を候補としており、複合的に利用ができたかと考えています。もともとあるスペースを活用することで、早く事業をスタートできるというメリットがあります。

越湖委員：図書室を活用するとなると、今ある図書館機能はどれだけ集約されますか。

本谷校長：図書館のすべての機能をなくすことは考えていませんので、英語の図書を中心に本を設置するのが望ましいと思っています。ただ、あまり生徒に読まれていない

資料的な本については、資料室に移動し、生徒にぜひ触ってみてほしい本についてはあそぶくとも現在連携していますが、多目的ホールに設置するなどしたいと考えています。

教育長：「日程第2 協議案第1号 令和5年度当初予算の各学校要望事項について」の協議を終わります。

教育長：これより1時間休憩とします。13時00分より再開いたします。

教育長：「日程第3 教育長の報告」について私から説明いたします。

・・・教育長から教育長の報告について説明・・・

教育長：「教育長の報告」の説明が終わりました。

それでは、質疑を行ないます。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で報告済みといたします。

教育長：「日程第4 報告第1号 ニセコ町教育委員会職員の人事異動について」を議題といたします。説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「報告第1号」の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で報告済みといたします。

教育長：「日程第5 報告第2号 ニセコ町会計年度任用職員の任用について」を議題といたします。説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「報告第2号」の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で報告済みといたします。

教育長：「日程第6 議案第1号 令和6年度ニセコ町幼児センター園児募集について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・こども未来課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「議案第1号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「日程第6 議案第1号 令和6年度ニセコ町幼児センター園児募集について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・異議なしの声・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第1号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第7 議案第2号 令和6年度ニセコ子ども館利用者募集について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・子ども未来課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「議案第2号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「日程第7 議案第2号 令和6年度ニセコ子ども館利用者募集について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・異議なしの声・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第2号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第8 議案第3号 令和4年度ニセコ町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「議案第3号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「日程第8 議案第3号 令和4年度ニセコ町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・異議なしの声・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第3号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第9 その他協議・説明事項」についてです。

何かございますか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：その他連絡事項等ございませんか。

・・・総務係長から今後の日程の説明・・・

教育長：この際ですので、各委員から何かございませんか。

下田委員：9月2日にCSで実施したアンヌプリ登山は、無事に終了しましたので報告いたします。

教育長：ほかに何かありませんか。

・・・なしの声・・・

教育長：ないようですので、以上で、第7回教育委員会議定例会を終了いたします。ご苦労様でした。